



名称	小早川茂平の墓
よみがな	こばやかわしげひらのはか
指定	市指定
種別	史跡
種類	遺跡
所在地	本郷町船木
所有者	永福寺
員数	1基
指定年月日	昭和51年(1976)9月1日
構造形式	宝篋印塔
時代	鎌倉時代
公開状況	常時公開
交通案内	JR本郷駅から北西へ約5.5km

【解説】

小早川家4代の茂平の墓です。茂平は幼名を弥太郎兵衛尉といい、源範頼の子で範頼が兄頼朝の意に反し、伊豆修善寺で自害した日(1192年)に生まれました。3歳の時、乳母に抱かれて土肥家の旧地である伊豆に逃れて成長しました。

その後茂平は東国の未練を捨て、地頭として本拠をこの沼田荘に移しました。

永福寺は茂平が威徳上人と協力して、康元の頃(1256)創設されたと伝えられます。墓は山陽本線開通の際、現在の地に移されました。